

起業活動に取り組む女性農業者の確保・育成と地域を リードする女性農業者を育成するためのステップアップ支援【秋田県】

個別事業費

2,076 千円

交付金額

1,038 千円

地域の実情と課題

R5年の農産物直売の販売額は66.9億円、農産加工や農家民宿など女性農業者による起業活動の販売額は6.7億円。

出荷者や取組者の年齢構成については、4割以上が70代以上と高齢化が進んでいるほか、食品衛生法の改正などでリタイアする者も多く、次代の担い手となる女性農業者の確保・育成が急務となっている。

事業の特徴

起業活動の取組状況に応じて、段階別の事業を実施した。

①女性起業活動の裾野拡大のため、若手女性農業者を対象とした研修会をブロック別に開催。

②女性農業者のネットワーク強化のため「あきたアグリヴィーナスネットワーク」を対象に研修会や即売会等を実施。

③起業活動における地域リーダー育成のため、トップランナー下でのマンツーマン研修を実施し、生産・販売拡大の手法を学んだ。

事業の効果

研修会をきっかけとした「あきたアグリヴィーナスネットワーク」への入会や、飲食店の経営を開始する会員が見られるなど、若手女性農業者の起業活動が進展している。

【あきたアグリヴィーナスネットワーク会員数】

R5年4月:37名 → R6年3月末:39名

目的・目標

【目的】

女性が生き生きと活躍する場の創出と農業の魅力アップを図るため、女性農業者の感性を生かした起業活動を支援する。

【目標】

目標としていた令和5年直売所販売額68.2億円に対して、実績は66.9億円となり、目標達成率は98%となった。

連携団体

「あきたアグリヴィーナスネットワーク」の活動をサポートする「応援団企業」として登録されている企業から、会員の新品開発や販売拡大に向けて、研修の講師やアドバイザーとして助力を得た。また、「応援団企業」の会社内や店舗において会員の商品販売を実施した。

今後の課題

若手女性農業者の起業活動の取組数は着実に増加しているものの、高齢化によりリタイアする女性農業者も多く、継続した活動により、女性起業活動を確保・育成していく必要がある。

①起業活動研修会

- 県北ブロック(12/19、12名)
- 中央ブロック(12/8、7名)
- 県南ブロック(12/5、10名)

➤研修対象者:

若手を中心とした女性農業者

➤研修内容

①調理加工研修

先輩女性農業者を講師として招き、地域の伝統料理や大福等の調理加工研修を、技術継承も兼ねて実施

②情報交換会

それぞれの状況や展望について情報共有し、先輩農業者のアドバイスなどを通し、相談相手を見つける。



起業活動の芽となる
人材を育成

②あきたアグリヴィーナス ネットワーク活動支援

➤支援内容

①会員の資質向上と相互研鑽を目的とした研修会実施

- ・8/1 スイカ畑の視察、そば打ち研修、写真撮影研修
- ・9/5 廃校活用施設の視察、写真撮影研修
- ・11/10 農業機械取扱セミナー
- ・11/29, 30 調理加工研修
- ・2/9 美容研修会

②販売会の開催

- ・あきた産デーフェアへのブース出展
- ・夏季や年末年始に土産販売店等で商品販売コーナーを設置

③活動報告会の開催(1/26)

- ・今年度の活動報告とワークショップ



①で出た芽を互いの
刺激により育てる

③起業活動トップランナー によるマンツーマン指導

- 女性農業者による起業活動のトップランナーの下で一定期間の研修を実施し、加工技術や、生産規模・販路拡大について学ぶ。

研修内容
〇氏(30代野菜、県南) ➤県南地区加工グループ 漬物加工、販路拡大の研修
M氏(50代野菜、中央) ➤中央地区加工グループ 餅加工技術、経営の研修



②の会員の中から
これからの女性起業活動を
牽引する者が生まれる!